

施策評価調書（主要施策別）

様式1

基本目標	「安全」な水の供給	整理番号	2－(5)
主要施策	おいしい水の供給	施策主務課	計画課
施策の趣旨	<p>お客様に安全でおいしい水をお届けし、安心して利用していただけるよう、「第2次おいしい水づくり計画」に基づいて、おいしい水の供給を推進していきます。</p> <p>残留塩素濃度の低減化等のおいしい水づくりに向けた技術的な取組を実施するとともに、お客様に水道水の安全性やおいしさを理解していただくための体験型イベント等のキャンペーンや、おいしい水づくり推進懇話会等でお客様とのコミュニケーションを通じて、より安全でおいしい水づくりに取り組みます。</p>		

I 施策を達成するための主な取組と達成状況

取組 ①	おいしい水づくりの技術的な取組	担当課	計画課 浄水課 給水課
	<p>(取組の概要)</p> <p>お客様に安全でおいしい水をお届けするため、水源から蛇口まで一貫したおいしい水づくりを推進します。</p> <p>ア) 残留塩素濃度の低減化</p> <p>残留塩素は、水道水の安全性を確保するために必要不可欠であるものの、高い濃度では水道水のおいしさを損なうため、きめ細かな管理が可能な塩素多点注入方式を船橋給水場及び姉崎分場に導入します。</p> <p>また、残留塩素濃度低減化試験の実施により、安全を確保した上で多くのお客様が塩素臭を感じないレベルを目指していきます。</p> <p>さらに、管網末端での塩素濃度管理を行って、給水区域内の塩素濃度の低減化を図ります。</p> <p>イ) 管路の適正な維持管理</p> <p>長い管路を使って送られる水道水の水質を適正に維持するため、管路状態の巡回確認やバルブ等の設備の保守点検を定期的に行うとともに、計画的な管内洗浄により赤濁水等の発生を防ぎ、安全でおいしい水を供給していきます。</p> <p>ウ) 貯水槽水道の適正管理と直結給水の促進</p> <p>集合住宅やホテル、病院等に見られる貯水槽水道においては、貯水槽施設の適正管理が重要であることから、引き続き、巡回サービス（啓発及び希望者への点検等）により貯水槽設置者への指導・助言を行うとともに、貯水槽施設の規模や使用状況に応じて直結給水化を促進し、安全でおいしい水の普及拡大に努めていきます。</p>		
	<p>(令和2年度取組計画の概要)</p> <p>ア) 残留塩素濃度の低減化</p> <p>姉崎分場配水区域で残留塩素濃度低減化試験を実施します。(姉崎分場設備工事の工期を延長したため、令和元年度に実施予定だった低減化試験を令和2年度に延期しました。)</p> <p>イ) 管路の適正な維持管理</p> <p>赤濁水等の発生を防ぎ適切な水質を確保するため、年間1,000kmを目標に計画的な管内洗浄を実施します。</p> <p>ウ) 貯水槽水道の適正管理と直結給水の促進</p> <p>令和2年度までの5か年の対象貯水槽約9,200箇所のうち、令和2年度は1,800箇所の貯水槽を対象として、適正管理についての啓発活動を実施するとともに、直結給水化を促進します。</p>		

R2年度最終予算額(千円)			R2年度決算額等(千円)		
現年度	R1→R2繰越	計	決算額	R2→R3繰越	計
232,708	0	232,708	228,465	0	228,465
達成指標	ア) 塩素多点注入方式を導入した区域での残留塩素濃度 イ) 送・配水管の計画洗浄延長 ウ) ①貯水槽水道の適正管理啓発実施率 ②直結給水率※1				内部評価
達成目標	ア) 姉崎分場配水区域での残留塩素濃度低減化試験の実施 0.4mg/L(船橋給水場配水区域) イ) 1,000km ウ) ①100% ②74.0%				a: 達成している b: 概ね達成している c: 未達成だが進展している d: 進展していない
達成実績	ア) 姉崎分場配水区域での残留塩素濃度低減化試験の実施 0.51mg/L(船橋給水場配水区域) イ) 1,478.2km ウ) ①100%(9,179箇所/9,175箇所) ②74.7%				
(取組の進捗状況) ア) 姉崎分場配水区域で残留塩素濃度低減化試験を実施しました。 また、平成30年度に塩素多点注入方式を導入した船橋給水場の配水区域の残留塩素濃度は0.51mg/Lとなりました。 イ) 計画的な洗浄の実施により、洗浄延長の実績は目標1,000kmを上回る1,478.2kmとなりました。 ウ) ①令和2年度は貯水槽水道への適正管理啓発活動を1,800箇所実施し、平成28年度からの累計で、9,179箇所となり、実施率は目標の100%を達成しました。 ②貯水槽の適正管理の啓発を行う際に送付する案内文に直結給水方式についてのパンフレットを同封し、また、貯水槽の点検を実施した際には、そのメリット等を直接説明するなど、直結給水方式への転換PRを実施したことにより、直結給水率は令和2年度目標の74.0%を0.7%上回る74.7%となりました。					
(評価結果の説明・分析) 残留塩素濃度(船橋給水場配水区域)については、0.51mg/Lとなりましたが、姉崎分場配水区域で残留塩素濃度低減化試験を実施するとともに、送・配水管の計画洗浄延長、貯水槽水道の適正管理啓発実施率及び直結給水率については目標どおり達成したため、「b:概ね達成している」と評価しました。					
(今後の進め方) お客様に安全でおいしい水をお届けするため、引き続き水源から蛇口まで一貫したおいしい水づくりに向けた取組を推進します。					

※1 直結給水率：  
 給水件数に対する直結給水件数の割合。(公益社団法人日本水道協会「水道事業ガイドライン」指標番号A204)

安全でおいしい水キャンペーン		担当課	計画課 浄水課																		
<p>(取組の概要)</p> <p>水道水の安全性やおいしさについての情報が、お客様に正しく伝わり、理解していただくことにより、水道水を安心して利用していただけるよう、積極的な広報を行うとともに「水道出前講座」や「浄水場見学会」等の体験型イベントや、ミネラルウォーターとの飲み比べを行う「利き水体験」等のキャンペーンを展開していきます。</p>																					
<p>(令和2年度取組計画の概要)</p> <p>1)・水道出前講座の開催 小学校などに出向いて、浄水処理実験などにより水道水の正しい知識を普及します。</p> <p>・浄水場見学の実施 浄水場の施設で、水道水ができるまでの過程を見学していただきます。</p> <p>・利き水の実施 水道水とミネラルウォーターの利き水を行い、味に大きな差がないことを実感していただきます。 (6月の浄水場見学会中止のため目標を1回に変更)</p> <p>2)・積極的な広報の実施 千葉県企業局ホームページ等の更新を適宜行います。また、啓発用ポスターや、取組を紹介するリーフレット等を用いた広報を実施します。</p>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">R2年度最終予算額(千円)</th> <th colspan="3">R2年度決算額等(千円)</th> </tr> <tr> <th>現年度</th> <th>R1→R2繰越</th> <th>計</th> <th>決算額</th> <th>R2→R3繰越</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,454</td> <td>0</td> <td>9,454</td> <td>3,824</td> <td>0</td> <td>3,824</td> </tr> </tbody> </table>				R2年度最終予算額(千円)			R2年度決算額等(千円)			現年度	R1→R2繰越	計	決算額	R2→R3繰越	計	9,454	0	9,454	3,824	0	3,824
R2年度最終予算額(千円)			R2年度決算額等(千円)																		
現年度	R1→R2繰越	計	決算額	R2→R3繰越	計																
9,454	0	9,454	3,824	0	3,824																
取組 ②	達成指標	1) イベント参加人数 2) 水道水の安全性についての理解度		内部評価																	
	達成目標	1) 20千人 2) 80%		a : 達成している b : 概ね達成している c : 未達成だが進展している d : 進展していない																	
	達成実績	1) 1千人(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベントの実施を見送ったため) 2) 89%		前年度評価	b																
<p>(取組の進捗状況)</p> <p>1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、浄水場見学及び利き水は実施を見送りました。 見学中止期間中は、ちばコレチャンネルの浄水場の施設紹介動画を活用するよう11市の教育委員会に通知するとともに、ホームページに掲載し周知しました。 水道出前講座は感染防止対策を行った上で令和2年9月～12月に開催し、約1,300の方に受講いただきました。</p> <p>2) オフィシャルサイト等の活用により、水道水の安全性やおいしさをお客様に理解していただけるよう積極的な広報を心掛けた結果、インターネットモニターアンケートによる「水道水の安全性についての理解度」は、目標の80%を上回る89%となりました。</p> <p>(評価結果の説明・分析) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントの実施を見送ったことから、達成指標1)「イベント参加人数」を評価対象から除外しました。 そのため、達成指標2)「水道水の安全性についての理解度」により、取組②を評価することとし、「a : 達成している」と評価しました。</p> <p>(今後の進め方) 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、集客型イベントの開催を見直し、お客様がご自宅にいらながら、水道水の安全性やおいしさについてPRできるようオフィシャルサイトの充実を図っていきます。</p>																					

お客様とのコミュニケーション		担当課	計画課																		
<p>(取組の概要)</p> <p>「第2次おいしい水づくり計画」の推進に当たっては、「おいしい水づくり推進懇話会」等を通じて、お客様の意見・要望を十分踏まえながら具体的な施策を展開していきます。</p> <p>また、お客様が自宅で水質を検査する「水質検査体験」により、水道水の安全性を確認していただくとともに、広範囲にわたる給水区域の水質情報収集に役立てていきます。</p>																					
<p>(令和2年度取組計画の概要)</p> <p>1) おいしい水づくり推進懇話会の開催</p> <p>「おいしい水づくり計画」の進捗状況等を報告し、構成員から意見・要望などをいただき、計画推進の参考とします。</p> <p>2) 「水質検査体験」の実施</p> <p>公募により選任した一般のお客様に、簡易水質検査を体験していただき、測定結果等の報告をしていただきます。</p>																					
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">R2年度最終予算額(千円)</th> <th colspan="3">R2年度決算額等(千円)</th> </tr> <tr> <th>現年度</th> <th>R1→R2繰越</th> <th>計</th> <th>決算額</th> <th>R2→R3繰越</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,044</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1,044</td> <td style="text-align: center;">854</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">854</td> </tr> </tbody> </table>				R2年度最終予算額(千円)			R2年度決算額等(千円)			現年度	R1→R2繰越	計	決算額	R2→R3繰越	計	1,044	0	1,044	854	0	854
R2年度最終予算額(千円)			R2年度決算額等(千円)																		
現年度	R1→R2繰越	計	決算額	R2→R3繰越	計																
1,044	0	1,044	854	0	854																
取組 ③	達成指標	1) おいしい水づくり推進懇話会開催回数 2) 「水質検査体験」への協力者数		内部評価																	
	達成目標	1) 3回 2) 200人		a : 達成している b : 概ね達成している c : 未達成だが進展している d : 進展していない																	
	達成実績	1) 3回 2) 295人																			
			前年度評価	a																	
<p>(取組の進捗状況)</p> <p>1) おいしい水づくり推進懇話会を目標どおり3回開催し、お客様のご意見・ご要望を踏まえながら、「第2次おいしい水づくり計画」を引き継ぐ「安全・おいしい水プロジェクト2021-2025」を策定しました。</p> <p>2) 「水質検査体験」では目標を大きく上回る295名のお客様にご協力いただき、水道水の安全性や残留塩素の必要性等への理解を深めていただきました。</p> <p>(評価結果の説明・分析)</p> <p>いずれの取組についても目標を達成したため、「a:達成している」と評価しました。</p> <p>(今後の進め方)</p> <p>今後は、「おいしい水懇話会」等を通じて、お客様からご意見・ご要望などをいただきながら、「安全・おいしい水プロジェクト2021-2025」を推進していきます。</p>																					

II 施策の成果

成果指標	(1) 水道水の飲み水としての満足度 (2) 水道水のおいしさ	内部評価	
成果目標	(1) 80% (2) 55%	a : 成果が出ている b : 概ね成果が出ている c : 成果が小さい d : 成果が出ていない	
成果実績	(1) 77% (実績値の誤差範囲 : 75.2%~78.8%) (2) 61%	前年度評価	a
<p>(施策の進捗状況)</p> <p>おいしい水づくりを推進するため、姉崎分場配水区域で残留塩素濃度低減化試験を実施するとともに、管路の適正な維持管理、貯水槽水道の巡回サービスと直結給水への転換促進などの技術的な取組を進めました。</p> <p>また、お客様に安全でおいしい水道水を知ってもらうため、オフィシャルサイト等でのPRを継続的に実施しました。</p> <p>さらに、おいしい水づくり推進懇話会等からもご意見・ご要望などをいただきながら、「安全・おいしい水プロジェクト2021-2025」を策定しました。</p> <p>成果の実績は、インターネットモニターアンケートによる「水道水のおいしさ」は61%となり目標値を上回りました。「水道水の飲み水としての満足度」は77%で、標本誤差を加味してもわずかに目標を下回りました。</p> <p>参考「水道水の飲み水としての満足度」のアンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○回答者数 : 559人、回答比率 77%</li> <li>○標本誤差 : <math>100 \times 1.96 \sqrt{\{0.77(1-0.77) / 559\}} = 3.5</math> (誤差の半値 : 1.8%)</li> <li>○実績値の誤差範囲 (実績値に標本誤差の半値を加味) : <math>77\% \pm 1.8\% = 75.2\% \sim 78.8\%</math></li> </ul> <p>(評価結果の説明・分析)</p> <p>各取組については以下のように評価しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組①おいしい水づくりの技術的な取組「b : 概ね達成している」</li> <li>取組②安全でおいしい水キャンペーン「a : 達成している」</li> <li>取組③お客様とのコミュニケーション「a : 達成している」</li> </ul> <p>成果目標については「水道水のおいしさ」は達成し、「水道水の飲み水としての満足度」も目標の80%に近い成果が出ていることから、「b : 概ね成果が出ている」と評価しました。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>「安全・おいしい水プロジェクト2021-2025」に基づき各種施策を実施し、引き続き、おいしい水の供給を推進していきます。</p>			

内部評価機関 (経営戦略会議) における評価	(総合的な意見等) 内部評価を妥当と認める。
	(特記事項) なし